

木部

公共仕様
DNT-改修・5-1-05

7章5節: クリヤラッカー塗り(CL) クリヤラッカー塗り

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 社内規格 ニトロセルロースラッカー	DNTラッカーECO	F (自主管理登録申請中)	ラッカーシンナーECO

1: JIS K 5531の性能試験項目には社内試験で合格していますが、当社ではJIS K 5531の新JISを取得していません。

塗装仕様

表7.2.1 木部の下地調整 [RB種]

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 既存塗膜の除去		-		スクレーパー、研磨紙等により、劣化部分を全面除去し、活膜は残す。
2 汚れ、付着物除去		-		木部を傷つけないように除去し、油類は溶剤等でふき取る。
3 研磨紙すり		研磨紙P120 ~ 220		露出素地面、既存塗膜面を研磨する。

(注) 1. やに処理の面の処理は、やにを、削り取り又は電気こて焼きのうえ、溶剤等でふき取る。
2. ラワン、しおじ等で、工程2ののちに、やに処理を行う場合は、必要に応じてやに処理後目止め処理を行う。

表7.5.1 クリヤラッカー塗り [B種]

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20)
1 下塗り	ウッドシーラー	クリヤー	-	適量	スプレー	0.10	2時間以上
2 上塗り	DNTラッカーECO	クリヤー	-	60 ~ 100	スプレー	0.10	40分以上
3 仕上げ塗り	DNTラッカーECO	クリヤー	-	60 ~ 100	スプレー	0.09	-

ウッドシーラーは弊社では製造しておりません。ご了承ください。

7.2.2 木部の下地調整

- (a) 木部の下地調整は、表7.2.1により、種別は、特記による。特記がなければRB種とする。
 (b) 透明塗料塗りの下地調整は、RB種による。ただし、既存塗膜は全面除去する。また必要に応じて、表7.2.1の工程を行ったのち、次の工程を行う。
 (1) 着色顔料を用いて着色兼用目止めをする場合は、はけ、へら等を用いて、着色顔料が塗面の木目に十分充填するように塗り付け、へら、乾いた布等で、色が均一になるように余分の顔料をきれいにふき取る。
 (2) 着色剤を用いて着色する場合は、はけ等で色むらの出ないように塗り、塗り面の状態を見計らい、乾いた布でふき取って、色が均一になるようにする。
 (3) 素地面に、仕上げに支障のあるおそれがある甚だしい色むら、汚れ、変色等がある場合は、漂白剤を用いて修正する。

7.5.2 クリヤラッカー塗り

クリヤラッカー塗りは表7.5.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

注意事項

- * 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成22年版に掲載されている数値です。
 そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
 * 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。